

生活者ネットワーク 「平和」「環境」は高評価 子ども施策に本気度見せよ!

後藤 ゆう子
かとう 涼子

問 施政方針に平和に関する丁寧な記載があり、評価する。平和への思いは。

答 ロシアによるウクライナへの軍事侵攻を目的とした、改めて平和を守り、次の世代へつないでいくことの大切さを痛感した。令和5年度は、これまでの平和と事業に加え(仮称)子ども・若者平和ワークショップの開催など、若い世代の方々が平和に対して主体的に考える視点からの事業を取り入れる。

問 ハラスメントに対する見解は。

答 ハラスメントは人権に関わる問題であり、相手の名誉や尊厳を傷つけ職場の環境も悪化させる。

問 環境に配慮した市民まつりの具体的内容は。

答 市民まつり実行委員会が一括購入する環境に配慮した容器等を出店者の皆様に御使用いただくことなどによりプラスチックごみを削減するほか、従来の市民まつりと比較して温室効果ガスの排出量をどれだけ削減できているかを可視化するという取組などを検討してきている。

問 輸入小麦を使用したパンから残留農薬が検出されたとの報道があるが、給食に提供されるパンは安全性を確認しているのか。

答 小麦粉は残留農薬検査の基準をクリアしている。

問 大人の求める子ども像に適用しようと頑張る子どもたちは、昔とは比較にならないほど困難な子ども時代を生きている。ありのままの自分でいられる居場所が必要。川崎市子ども夢パークのようなプレーパークや不登校の子の居場所を公民連携でつくりたいか。教

答 小児科は残留農薬検査の基準をクリアしている。

問 SDGsを踏まえた男女平等推進条例を制定せよ。



室に居場所がない子のために学校図書室を開放し、パーティションで区切りソファを置くなど、くつろぐスペースを整備できないか。
答 放課後の子どもたちの多様な居場所の充実に努める。校内での居場所創設は各校と連携し検討する。



問 市民意識調査を踏まえ、市の考えを整理する。
答 団塊の世代が2025年には後期高齢者となる。ケアラー支援は急務の課題。
問 介護者の生活と人生の質の向上を支援する視点で要介護者、介護者ともに自分らしい安心した生活を送れるよう、多職種連携で取り組む。
答 多様な障害のある方の庁内雇用と定着支援に向けた体制づくりを進めよ。
問 職場実習により、短時間雇用の勤務体系や障害特性に応じた支援体制について引き続き検討する。

一般質問 コロナワクチンの副反応リスク 宗教信仰に関する児童虐待

一般質問 市長は議会との緊張関係を保て! 市内5駅へ期日前投票所の設置を

一般質問 田無駅南口が無個性すぎる 将来展望のあるまちづくりとは?

問 コロナワクチン副反応リスクを西東京市として、どう捉えているのか。現行の救済制度で副反応被害者にどう向き合うのか。

答 ワクチン接種では、一時的な発熱や接種部位の腫れ、痛みなどの比較的良好に起こる副反応以外にも、副反応による病気になるったり障害が残るなどの健康被害が生じることがある。救済制度では、予防接種によって健康被害が生じ、医療機関での治療が必要になったり障害が残ったりした場合、その健康被害が接種を受けたことによるものであると厚生労働大臣が認定した場合は、予防接種法に基づき、医療費、障害年金等の給付による救済が受けられる。

問 宗教信仰に関する児童虐待を受けた子どもが相談できる機関は。子ども自身が被害を訴えるか。

問 昨年12月の市議選で特定政党の候補を応援。当時の議長とその前の議長は二連ポスターを製作した。議会の長である議長と市長は特に緊張感を保つべきでは。

問 田無駅南口駅前広場の不満。駅前ビジョンが見えない、期待が持てないとの声が上がっている。計画的な景観形成に努めるという都市マスの方針にも反する。

予定されている。木造は助成金の実績から耐震化が進んでいると認識している。

問 子どもの権利擁護委員が子どもからの相談を受け付ける窓口である子ども相談室ほっとルームをはじめ子ども家庭支援センター、子どもにとって身近な学校の教職員やスクールカウンセラー、学童や児童館。児童虐待の早期発見、早期対応には、子どもがSOSを発信しやすい環境づくりと様々な情報の集約から危険を早期に発見し、支援につなげることが重要。

問 議員の方も政治活動として特定の議員を応援すると思う。私も同じように特定の候補者を応援することもある。

意見 特定の候補に肩入れをしているように見える行為が、市民にどう見えるのか。少なくとも議会の中では格差を設けずに情報提供していただきたい。

問 西武新宿線は他路線との相互乗り入れがないほか、連続立体交差化等でも遅れを取っている。昨年3月のダイヤ改正で、日中の西武柳沢駅、東伏見駅では12分に1本の運行本数に。ホームドア設置等とあわせ西武鉄道に強く要望を。

問 田無駅周辺は中心拠点であり交通結節点。公共交通のつながりを持たせる。トルコ地震を教訓にし、建物の耐震化促進を求める。

問 首都直下地震の新たな被害想定では地域の74%が震度6強となる。建築物の耐震化、老朽化、既存不適格等を検証し、地震倒壊を防ぐ必要がある。見解は。

問 令和5年度は特定緊急輸送道路沿道建築物の補強設計2件、耐震改修2件が

答 沿線自治体として今後多様な機会にお伝えする。

問 田無駅周辺は中心拠点であり交通結節点。公共交通のつながりを持たせる。

問 田無駅周辺は中心拠点であり交通結節点。公共交通のつながりを持たせる。

問 田無駅周辺は中心拠点であり交通結節点。公共交通のつながりを持たせる。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。

答 会議体による目標・成果・事業評価の進捗管理が必要になり、申請に当たり体制づくりが必要だ。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。

問 令和5年度は次期文化財保存・活用計画を策定し、文化財の確実な保存と人づくりへの活用等進めていく。SDGs未来都市の実現へゼロカーボンシティ実現のため、SDGs未来都市を実現し補助金を獲得すべきだ。応募の検討状況は。



視察の様子
フレイル予防事業の取組
公園の指定管理制度について
議会改革について

詳しくは市議会ホームページからご覧いただけます。
(市議会ホームページQRコード「行政視察についてのお問い合わせ」ページ内の「行政視察の受入れ状況」をご覧ください。)



議会 NEWS ②

— 令和4年度の視察受入状況を報告します —

市議会では、当市の先進的、独自性のある各種事業について、毎年、全国の多くの地方議会議員の方々による行政視察を受け入れています。

令和4年度は、「フレイル予防事業の取組」や「公園の指定管理制度について」、「議会改革について」等をテーマに、合計12団体を受け入れました。